



陽光

(ひかり)

令和8年3月25日(水)
札幌市立光陽中学校
学校便り 第12号
発行者：荒木 信幸

学校教育目標 未来を築く生徒の豊かな人間性の育成をめざして

①高い知性を育てる ②豊かな心情を育てる ③健康な身体を育てる ④ねばり強い実践力を育てる

感謝する気持ちと成長

校長 荒木 信幸

卒業式から10日が過ぎ、令和7年度の学校生活が最終日となりました。今回の卒業式は収容人数の関係で、残念ながら全生徒が参加することはできませんでした。しかし、前日までの心温まる装飾や合唱を通して、在校生の卒業をお祝いする気持ちはしっかりと卒業生に届いたことと思います。当日は感動の涙を流しながら退場する卒業生も見られました。この場を借りて在校生の皆さんの取組に感謝したいと思います。ありがとうございました。

話は変わりますが、今年の冬は冬季オリンピックが大きな話題になりました。みなさんはどの競技や選手が印象に残っていますか。私はフィギュアスケート団体の表彰式で日本チームが見せた「他の選手への思いやり」「謙虚な姿勢」を取り上げた話題が印象に残っています。この話題に限らず、どの日本人メダリストもインタビューで周囲の人々に対する感謝の言葉を述べていました。こういった謙虚な姿勢や他者へ敬意が各選手の実力向上につながっているのだ、と改めて思います。

みなさんはこの1年間の成長を振り返り、お世話になった周囲の方々へ感謝の気持ちを上手に伝えることはできているでしょうか。4月からは新2年生、新3年生に進級します。春休み中の時間を有効に使い、心身ともに一回り大きく成長して、新しい後輩を温かく迎えてあげましょう。皆さんが光陽中の伝統をつなぎ、感謝する心を大切にしながら大活躍することを期待して、修了式の話といたします。

(修了式の話より)

●お世話になりました（離任の挨拶）

国語科) 野田 宙志 先生

授業も部活動も学校行事も、生徒の力を借りなければ成り立たないと強く思っています。私は皆さんに支えられて、楽しく授業をしてバレーをして、お腹一杯給食を食べ、よく笑い、時に泣きました。幸せな時間を過ごすことができたことを、心から感謝しています。卒業生も含めて生徒の皆さん、保護者の皆様、ありがとうございました。

国語科) 西海 ひなた 先生

「光陽」の名のごとく、キラキラの笑顔で太陽のように温かい皆さんと過ごした日々は私にとって本当に幸せな時間でした。何事にも一生懸命取り組む君たちが大好きです！これからもずっと応援しています。生徒の皆さん、保護者の皆様、本当にありがとうございました。

数学科) 本村 光浩 先生

明るい笑顔と元気な挨拶に迎えられてこの学校に来て、気がついたら9年が経っていました。毎日の授業や部活動で皆さんと触れあう時間がとても楽しく、充実した時間を過ごすことができました。とても感謝しています。保護者の皆様にもいろいろとご協力いただきありがとうございました。

保健体育科) 吉井 尚子 先生

1年前転勤した時、生徒のみなさんの明るくて元気な姿はとても印象的でした。これからも明るく楽しく学校生活を送ってください。保護者の皆様にはご協力いただきましたことに感謝申し上げます。

英語科) 畑中 唯 先生

長い人生の中でみなさんとうとう出会って、たった2年間でしたが幸せな日々を過ごせたことに感謝しています。一度交わった私たちの軌跡はまたきっと重なります。その時の皆さんが幸せでありますように！ありがとうございました！

特別支援) 高野 みさと 先生

着任してから、あっという間の7年間でした。様々な思い出を一緒に作ってくれた生徒の皆さんに感謝しています。ありがとうございました。

特別支援) 業天 聖子 先生

明るく素直で元気な生徒の皆さんと過ごした2年間は、あっという間でしたが、とても充実していました。人生は選択の連続ですが、皆さんの選んだ道が輝かしいものとなるよう、これからも応援しています。

特別支援) 吉田 綾太 先生

太陽のように、きらきらと輝き、あたたかな光陽中学校の皆さんと過ごした1年間は、私の人生の中でかけがえのない宝物になりました。自分自身と、自分を支えてくださる周りの方々を大切にしながら、すてきな人生を進んで行ってください。いつも応援しています。

●転送電話のお知らせ

春季休業中の平日 16時45分より翌朝8時15分までの時間帯と土日祝日は転送電話となっておりますのでご承知おきください。